

第2期

豊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略

取組状況報告書(令和2年度分)

令和3年 月

<個別表の見方>

事業の背景、概要、目的などについて記載しています。

事業効果に係る主な事業の活動指標の目標値および実績値を記載しています。
事業によっては目標値や実績値の記載がないものもあります。

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
1	商工観光課	チャレンジとよかわ活性化事業	①市内において店舗や事務所を設置する「創業」、②「とよかわ」ブランド推進による「事業拡大」、③市内の中小企業が実施する「経営革新事業」、④市内の企業が中心となって実施する「イベントによる賑わいづくり」、⑤展示会に出展し、販路拡張や市場開拓のための経費を補助金制度で支援を実施する。	チャレンジとよかわ活性化事業活用件数	30件	25件	31件
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		創業者数		15件/年度	R2 18件/年度	15件/年度	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価	総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、全体の補助金交付件数としては、令和元年度と比較し減少したが、相談案件自体は増加し、創業補助金の件数は昨年と同数を維持し、県民生活の活性化に繋がる新事業を展開できた。	記入をお願いする箇所				

総合戦略のKPI達成状況を踏まえ、事業所管課の自己評価が妥当であるか否かという観点で評価いただき、自己評価と同様の評価記号により評定してください。

(例:事業所管課の自己評価である○が、妥当であると評価されるのであれば、委員評価は、○を記入(選択)ください。)

- ◎:非常に効果的であった
 - :相当程度効果があつた
 - △:効果があつた
 - ×:効果がなかった、効果が得られなかった
 - －:未着手・未実施
- のいずれかを選択しています。

今後、総合戦略会議の意見を踏まえて選択し、今後の取組等を市が記載します。

拡充
改善
継続
中止
完了
－ のいずれかを選択

第2期豊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略で設定するKPIのうち、当該事業に関連度の高いKPIを記載しています。

≪基本目標①≫ しごとづくり

※KPI名称の前の「○」は、第6次総合計画の目標・指標と同様のものを指します。

有効求人倍率

		H30現状値	1.33倍	目標値	1.35倍以上
R2	R3	R4	R5	R6	R7
0.69倍					

(1)創業・起業・販路開拓支援、新たなビジネスモデル構築などへの支援

創業者数

		H30現状値	15件/年度	目標値	15件/年度
R2	R3	R4	R5	R6	R7
18件/年度					

○製造業の事業所数

		H30現状値	481事業所	目標値	484事業所
R2	R3	R4	R5	R6	R7
482事業所					

(3)農業・商業の活性化と経営・生産性向上の支援

○新規就農者数

		H30現状値	10人/年度	目標値	15人/年度
R2	R3	R4	R5	R6	R7
13人/年度					

○主要農産物の販売額

		H30現状値	97.6億円/年	目標値	100億円/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
91億円/年					

販路開拓支援件数

		H30現状値	8件/年度	目標値	10件/年度
R2	R3	R4	R5	R6	R7
2件/年度					

(2)就労促進、人材育成支援

○就労促進に関する事業への参加者数

		H30現状値	803人/年度	目標値	770人/年度
R2	R3	R4	R5	R6	R7
479人/年度					

農業産出額

		H30現状値	171億円/年	目標値	187.5億円/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
150億円/年					

○年間商品販売額

		H30現状値	298,931百万円/年	目標値	300,000百万円/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
—					

≪基本目標②≫ ひとの流れづくり

※KPI名称の前の「○」は、第6次総合計画の目標・指標と同様のものを指します。

転出・転入者数

		H30現状値	+297人/年	目標値	+500人/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
+92人/年					

(1)企業立地・産業集積の推進

○製造業の事業所数

※①(1)の再掲		H30現状値	481事業所	目標値	484事業所
R2	R3	R4	R5	R6	R7
482事業所					

(2)地域資源の活用推進

○年間観光入込客数

		H30現状値	741万人/年	目標値	800万人/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
540万人/年					

市内宿泊施設宿泊者数

		H30現状値	25.8万人/年	目標値	27万人/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
13.2万人/年					

(3)シティセールス・観光の振興を核とした移住・交流等人口の拡大の推進

○年間観光入込客数

※上記(2)の再掲		H30現状値	741万人/年	目標値	800万人/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
540万人/年					

製造品出荷額等

		H30現状値	870,119百万円/年	目標値	900,000百万円/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
819,307百万円/年					

○中心市街地の通行量

		H30現状値	58,220人/2日	目標値	58,300人/2日
R2	R3	R4	R5	R6	R7
41,814人/2日					

SNS登録者数

		H30現状値	8,403人	目標値	10,000人
R2	R3	R4	R5	R6	R7
12,261人					

≪基本目標③≫結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

○合計特殊出生率

		H30現状値	1.55	目標値	1.63
R2	R3	R4	R5	R6	R7
1.42					

※KPI名称の前の「○」は、第6次総合計画の目標・指標と同様のものを指します。

(1)安心して出産し、子どもが健やかに育つための支援

○子育てを前向きに捉える親の割合

		H30現状値	90.8%	目標値	95.0%
R2	R3	R4	R5	R6	R7
91.7%					

○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度

		H30現状値	48.4%	目標値	60.0%
R2	R3	R4	R5	R6	R7
—		—		—	

(2)保育サービス・子育て支援サービスの充実と子育てにやさしいまちづくり

3歳未満児の受入れ

		H30現状値	1,343人/年	目標値	1,500人/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
1,412人/年					

放課後児童クラブ利用者数

		H30現状値	1,421人/年	目標値	1,800人/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
1,608人/年					

○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度

※上記(1)の再掲

		H30現状値	48.4%	目標値	60.0%
R2	R3	R4	R5	R6	R7
—		—		—	

(3)共生のまちづくりの推進

○自立高齢者の割合

		H30現状値	84.7%	目標値	83.2%
R2	R3	R4	R5	R6	R7
84.3%					

○障害者相談件数

		H30現状値	5,528件/年	目標値	7,350件/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
7,004件/年					

女性(日本人・外国人)の転出・転入者数

		H30現状値	+119人/年	目標値	+300人/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
+84人/年					

《基本目標④》 安全で快適に暮らせるまちづくり

※KPI名称の前の「○」は、第6次総合計画の目標・指標と同様のものを指します。

「豊川市の住みよさ」市民満足度

		H30現状値	89.4%	目標値	90.0%
R2	R3	R4	R5	R6	R7
—		—		—	

「安全・安心」市民満足度の平均値

		H30現状値	0.34pt	目標値	0.37pt
R2	R3	R4	R5	R6	R7
—		—		—	

(1) 拠点間の連携・拠点周辺への都市機能集約と居住の促進

○拠点周辺の人口割合

		H30現状値	34.0%	目標値	34.4%
R2	R3	R4	R5	R6	R7
34.4%					

○鉄道路駅の乗車人員

		H30現状値	23,205人/日	目標値	25,000人/日
R2	R3	R4	R5	R6	R7
17,772人/日					

(2) 地域の安全・安心・高付加価値化の推進

○防災アプリ及びとよかわ安心メール登録者数

		H30現状値	29,000人	目標値	40,000人
R2	R3	R4	R5	R6	R7
34,319人					

○交通事故(人身)年間発生件数

		H30現状値	1,035件/年	目標値	740件/年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
584件/年					

(3) 地域マネジメントと民間活力の導入

新たに取り組む事業連携数

		H30現状値	—	目標値	6事業増/6年
R2	R3	R4	R5	R6	R7
2事業増/年					

基本目標①しごとづくり

(1)創業・起業・販路開拓支援、新たなビジネスモデル構築などへの支援

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
1	商工観光課	チャレンジとよかわ活性化事業	①市内において店舗や事務所を設置する「創業」、②「とよかわ」ブランド推進による「事業拡大」、③市内の中小企業が実施する「経営革新事業」、④市内の企業が中心となって実施する「イベントによる賑わいづくり」、⑤展示会に出展し、販路拡張や市場開拓のための経費を補助金制度で支援を実施する。	チャレンジとよかわ活性化事業活用件数	30件	25件	31件
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		創業者数		15件/年度	R2 18件/年度	15件/年度	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価	総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、全体の補助金交付件数としては、令和元年度と比較し減少したが、相談案件自体は増加し、創業補助金の件数は昨年と同数を維持した。豊川市の活性化につながる新事業を展開できたので、相当程度効果はあった。					

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
2	商工観光課	とよかわ創業・起業支援ネットワークを活用した創業・起業の支援	連携機関における創業および中小企業支援に関する事業の情報の共有を行い、支援を必要とする創業者に対し、情報提供および経営に関するアドバイスなど適切な支援を実施する。	創業支援相談件数	227件	371件	226件
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		創業者数		15件/年度	R2 18件/年度	15件/年度	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価	総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	◎	新型コロナウイルス感染症拡大の状況にあっても、創業意識の高まりから創業に関する相談は増加傾向であった。より効果的な支援を実施するため、創業者へのヒアリングを行い実際のニーズを調査した上で、創業者向けミニ勉強会を2回開催した。相談件数は、目標値を大幅に上回る結果となり、非常に効果があった。					

基本目標①しごとづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
3	都市計画課	遊休不動産などの活用による創業支援	中心市街地の空き店舗などの紹介や、リノベーションに関する情報提供などを実施し、中心市街地の活性化の機運を高めるとともに、空き店舗の減少を図る。	空き家見学ツアー開催数	0回	1回	2回
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		創業者数		15件/年度	R2 18件/年度	15件/年度	
	実施状況						
	取組中						
事業効果自己評価	事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
△	諏訪地区において空き家見学ツアーを1回開催、3件の物件を紹介し、9名の参加があった。現時点では、空き店舗等の解消には繋がっていないが、続けて実施することで、空き店舗等の解消に繋がったものと評価する。						

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
4	企画政策課	未来技術の社会実装を通じた地域産業の強化	令和2年8月、官民連携により設立した東三河ドローン・リバー構想推進協議会において、ドローンやエアモビリティなどの未来技術の社会実装を通じ、先進企業と地元企業との協働により、実証実験や製品開発、啓発・販路拡大などを実施し、新産業の集積や地域産業の強化を図る。		中小企業との開発・技術連携を伴う実証実験	1回	7回	2回
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		〇製造業の事業所数			481事業所	R2 482事業所	484事業所	
	実施状況							
	取組中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	延べ27社・団体の連携・協力を得て、当初目標より多くの実証実験を実施することができた。また、ドローンポートや遮熱ボックスなどの製品開発や、展示会での取組の情報発信もできたことから、初年度の取組として想定以上の成果をあげることができた。						

基本目標①しごとづくり

(2)就労促進、人材育成支援

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
5	商工観光課	職業能力開発専門学院支援事業	豊川職業能力開発専門学院が、中小企業の従業員等に専門的知識、技能を習得させ、その質的、社会的地位の向上を図り、産業の振興発展に寄与するために行う事業に要する経費に対し補助金制度で支援を実施する。	専門学院の受講者数	750人	416人	700人
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○就労促進に関する事業への参加者数		803人/年度	R2 479人/年度	770人/年度	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価	総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	△	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、38講座中10講座が中止となり、受講者数も令和元年度と比較し大幅に減少したが、講座の修了率も高く、受講者の専門的知識の向上を図ることができた。					

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
6	商工観光課	地域技能者活用事業	高校生に実践的な技術・知識を伝え、ものづくり産業を担う人材を育成するため、地域の優れた熟練技能者を豊川工科高等学校へ派遣し、技能検定3級（普通旋盤作業、電子機器組立、手溶接）の資格取得を支援するとともに、就職に対する心構えや、仕事に取り組む姿勢などについて指導を行う。	資格取得者数	10人	2人	10人
				主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況					
		取組中		○就労促進に関する事業への参加者数	803人/年度	R2 479人/年度	770人/年度
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	△	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、電子機器組立のみの実施となったが、4名中2名が資格取得、内1名は大手の自動車部品メーカーに就職した。なお、2事業を中止したため、目標値は大幅に下回る結果となったが、1名の就労につながり、技術の伝承および就労支援に寄与できた。					

基本目標①しごとづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
7	商工観光課	若年者の就労支援	就職に悩みを持つ15歳から45歳未満の若年者本人および家族に対して、自己の適正や就業経験などに応じた職業選択、就職に関する知識や能力の向上並びにアドバイスを実施する。		セミナーなどへの参加者数 ※()内はうち内定者数	72人(2人)	59人(1人)	40人
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○就労促進に関する事業への参加者数			803人/年度	R2 479人/年度	770人/年度	
		実施状況						
		取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	相談事業については、若年者の就労者が就職しやすい環境を整える観点から、若年者の相談窓口としての機能を果たした。就職セミナーについても目標を上回る参加者があり、また、満足度も高かった。						

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
8	商工観光課	新技術導入研修支援事業	中小企業者が産業技術力の向上を図るため、新技術の導入に係る国内外への研修・派遣、従業員の研修及び知的財産権の取得にかかる経費に対し補助金制度で支援を実施する。		新技術導入研修等補助金活用件数	1件	2件	4件
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○就労促進に関する事業への参加者数			803人/年度	R2 479人/年度	770人/年度	
		実施状況						
		取組中						
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	△	令和2年度は2社が活用し、一定の効果はあった。しかしながら、活用件数が少ないことと、新たな事業展開を通じた付加価値額向上への効果を促進するため、チャレンジとよかわ活性化事業の経営革新支援事業へ統合を検討した。						

基本目標①しごとづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
9	商工観光課	首都圏人材確保支援事業	東京圏から豊川市に移住し、愛知県マッチングサイトに掲載する移住支援金の対象法人に就業した方や起業した方等に、移住支援金を支給する制度を実施する。		首都圏人材確保支援事業費補助金活用者	0人	0人	3人
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		有効求人倍率			1.33倍	R2 0.69倍	1.35倍以上	
		実施状況						
	取組中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	×	積極的なPRなどが不足していた点はあるが、支援金の対象となる就職先がマッチングサイトに掲載のある求人に限定されるなどの制度上の課題があり、令和元年度に引き続き、令和2年度も補助金活用者の実績がなかったことから、効果はなかったと評価する。						

(3)農業・商業の活性化と経営・生産性向上の支援

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
10	農務課	ひまわり農業協同組合との連携による就農者および生産性向上への支援	ひまわり農協と豊川市が協働して運営する豊川市農業担い手総合支援協議会が中心となり後継者支援を図る。今後の農業を担う人材の育成を目的とした「就農塾」では、実践的なプログラムを用意することで修了者が販売農家として自立できるよう実施する。また、就農塾受講者を対象とした支援（農業機械リース事業費補助、農業機械導入事業費補助、農業次世代人材投資資金等）を行う。	就農塾受講者数 ※()内はうち修了者数	4人(4人)	2人(2人)	10人
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○新規就農者数		10人/年度	R2 13人	15人/年度	
		事業効果自己評価		事業所管課自己評価	総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等
	△	受講者数は目標の10人には達しなかったが、受講者定員をしぼり、機械操作講習など実践的なプログラムを取り入れたことにより、丁寧な実習が行え、支援の充実を図ることができた。					

基本目標①しごとづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
11	農務課	有害鳥獣の捕獲と防除体制への支援	豊川市猟友会、豊川市鳥獣被害防止対策協議会および地元駆除組織と連携して捕獲強化に努める。事業内容としては、捕獲檻、大型捕獲檻の移設、地元住民との連携による侵入防止柵の設置、修繕および地元駆除組織への捕獲実績に応じた報償金の交付など捕獲と防除体制の支援を図る。	農作物被害額 捕獲頭羽数	21,547千円 1,255頭羽	12,930千円 1,109頭羽	9,226千円
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況					
		取組中					
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	△	目標とする農作物被害額を達成することはできなかったものの、捕獲内訳として特にイノシシとサルの被害を抑えられたことや、これまでの駆除の効果もあり、被害額は前年度と比べて大幅に減少させることができた。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
12	農務課	耕作放棄地解消への支援	耕作放棄地の借り入れを希望する耕作者に対して、その復旧にかかる経費の一部を助成し、営農開始に向けた初期投資の軽減および耕作放棄地の解消を図る。		解消面積 ※()内は差引増減面積	13,430㎡ (4,447㎡)	17,327㎡ (3,897㎡)	14,000㎡
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		農業産出額			171億円/年	R2 150億円/年	187.5億円/年	
		実施状況						
		取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	令和2年度は、個人だけではなく、意欲のある法人が積極的に制度を活用したことで、解消面積の拡大につなげることができた。						

基本目標①しごとづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
13	農務課	豊川産農産物のブランド化・販路開拓への支援	豊川産農産物のブランド化を図り、付加価値を高めるため豊川産農産物のPRを図るとともに、販路開拓の取組に対して支援を行う。 主要農産物：大葉、トマト・ミニトマト、スプレー菊、バラ、いちご	新規開発加工品数	2品	1品	1品
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○主要農産物の販売額		97.6億円/年	R2 91億円/年	100億円/年	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント出展によるPRはできなかったが、豊川産の花きを使ったりリモートによるアレンジフラワー教室を新たに行い、認知度の向上を図れた。また、大葉の加工品を新たに開発し商品化できた。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
14	農務課	地産地消、食育推進への支援	豊川ブランドとなる地元食材を活用し、地産地消の推進に向けた農業体験、調理教室の開催やイベント開催における啓発を行う。		農業体験・調理教室等参加人数	143人	19人	50人
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況			農業産出額	171億円/年	R2 150億円/年	187.5億円/年
						取組中		
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	△	食育ツアー及び食育キッチンファームは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となったが、おもてなしレシピングランプリについて、通常の一般部門に加え新たに飲食店部門を設け、取組の波及効果の拡大を図ることができ、一定の効果があつた。						

基本目標①しごとづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
15	商工観光課	既存商業者への多様な産業活性化に向けた支援	地域商業の活性化を図るため、既存商業者に対する新たな支援事業を構築する。		—	—	—	—
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		〇年間商品販売額			298,931 百万円/年	R2 —	300,000 百万円/年	
		実施状況						
	調整中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
—		商工会議所における「にぎわい創出委員会」などにおいて意見交換を行い、支援事業の概要など制度の方向性を確認するなど、新たな支援事業の構築に向けた準備を進めることができた。		—				

基本目標②人の流れづくり

(1)企業立地・産業集積の推進

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
16	企業立地推進課	新規工業用地の開発	新たな内陸工業用地の計画的な開発を行うため、開発予定地区である白鳥地区の調査および関係機関などとの調整を行う。また、白鳥地区に次ぐ内陸工業用地(次期工業用地)の候補地選定に向けた調査を実施する。	工業用地開発概略検討 次期工業適地評価	3件	2件	2件
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○製造業の事業所数		481事業所	R2 482事業所	484事業所	
		事業効果自己評価		事業所管課自己評価	総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等
	○	白鳥地区開発に係る課題である国道1号の進入路について、国道管理者と調整を行った。また、用地取得に向け全地権者から事業を進めることについての同意を得ることができた。また、次期工業用地候補地に対する整備優先度の評価・選定作業を進めることができた。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値	
17	企業立地推進課	企業立地支援策の啓発	企業立地情報交換会の開催や、全国規模の産業展へ出展して企業誘致を行う。また、企業訪問などにより支援策の啓発を行う。		企業等への支援策啓発件数	54件	55件	70件	
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値		
		実施状況			○製造業の事業所数	481事業所	R2 482事業所	484事業所	
		取組中							
	事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	新型コロナウイルス感染拡大防止のため様々なイベントが中止となり、企業誘致活動ができなかったが、来訪や受電により支援策の啓発を行った。啓発件数は目標値には至らなかったものの、御津1区へ製造業1社の企業進出があり、相当程度効果があった。							

基本目標②人の流れづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
18	企業立地推進課	進出企業への企業立地奨励金、雇用促進奨励金、工場などの新增設に対する企業再投資促進補助金の支給	市内の指定地域において、新たに取得した土地などに自らが操業するために工場などを新增設する企業に対し、工場などの工事着工前に交付対象事業者として認定し、操業開始後、課税された当該土地・建物の固定資産税の納付の翌年度から3年間その納付額を奨励金として交付し、豊川市民の新たな雇用についても、一定期間の雇用を継続した場合に奨励金を支給する。また、20年以上市内に立地する企業が工場などの新增設を行う場合に補助金を支給する。	交付対象事業者の新規認定件数	1件	4件	1件
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		製造品出荷額等		870,119百万円/年	R2 819,307百万円/年	900,000百万円/年	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	企業立地奨励金については、新たに御津1区に進出した企業2社を含む3社を事業認定し、再投資促進補助金については、1社事業認定した。目標値を上回る数の企業立地があり、企業の進出及び市内への留置に寄与することができ、非常に効果的であった。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値	
19	企業立地推進課	御津1区第2期分譲用地取得事業補助金などの支給	愛知県企業庁から御津1区第2期分譲用地を取得し、取得後3年以内に自らが操業するために工場などを新設する企業に、用地取得への補助や建物の固定資産税などに相当する額を交付する。		交付対象事業者の新規認定件数	1件	2件	1件	
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値		
		実施状況			○製造業の事業所数	481事業所	R2 482事業所	484事業所	
		取組中							
	事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	◎	新たに御津1区へ進出した製造業2社を認定するなど、目標値を上回り、企業の進出にあたり非常に効果的であった。							

基本目標②人の流れづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
20	企業立地推進課	トップセールスによる企業誘致	多くの企業が集まる愛知県主催の産業立地セミナーや、豊川市企業立地情報交換会等に参加し、市の魅力を発信するとともに企業誘致に繋げるための市長プレゼンを実施する。		市長自らによる企業誘致トップセールス	—	0回	2回
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		〇製造業の事業所数			481事業所	R2 482事業所	484事業所	
		実施状況						
		取組中						
事業効果自己評価			事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	—	令和2年度については、企業に対するPRの場として東京と大阪で行われる愛知県主催の産業立地セミナーや、豊川市企業立地情報交換会における市長自らのプレゼントを予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となったため、実施できなかった。			—			

(2) 地域資源の活用推進

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
21	商工観光課・農務課	とよかわブランドの磨き上げ	「豊川いなり寿司」に続く新たなとよかわブランドとして売り出していくための品目、歴史・文化資源などの選定と、それらを広めていくためのPRを展開していく。		とよかわブランドを活用したプロモーション実施回数	13回	4回	6回
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		〇年間観光入込客数			741万人/年	R2 540万人/年	800万人/年	
		実施状況						
		取組中						
事業効果自己評価			事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	△	令和2年度は、東海道赤坂宿 豊川市大橋屋(旧旅籠鯉屋)、とよかわトマト・とよかわミニトマトの3資源が、とよかわブランドに新たに認定された。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント等を活用したプロモーションは、首都圏でほぼ実施できず、目標とする実施回数には届かなかった。						

基本目標②人の流れづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
22	公園緑地課	赤塚山公園の賑わい創出に向けた再整備	平成5年に開園し老朽化している赤塚山公園について、安全・快適にイベントを開催できるようにするなど、利用者にとって公園の魅力を向上させるため、施設の改修計画を策定し、改修を行う。	ぎょぎょランド来園者数	36.7万人	25.8万人	40万人
				主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況					
		取組中					
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部施設等を利用停止したことから目標に達しなかったものの、駐車場不足を解消する第2駐車場再配置及び市民のスクエア休憩スペースの整備工事を実施したことにより快適な空間を確保することができた。					

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
23	スポーツ課 農務課 商工観光課	スポーツイベントの活性化	リレーマラソンなどへのゲストランナー招致など、参加者および観客数の多いスポーツイベントの開催に際し支援する。 リレーマラソンなどのスポーツイベントにおいて、来場者へのおもてなしとして、観光PRと共に豊川いなり寿司教室を実施し、握り体験をしてもらう。	リレーマラソン参加者数 シティマラソン参加者数	3,502人 2,429人	— —	3,500人 2,400人
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況		〇年間観光入込客数	741万人/年	R2 540万人/年	800万人/年
		取組中					
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
—	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、リレーマラソン、シティマラソンを実施できなかったため、ゲストランナー招致を含め、リレーマラソン及びシティマラソンの次年度以降の開催に向け、感染症対策を徹底した開催方法の検討を行った。	—					

基本目標②人の流れづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
24	スポーツ課	トッパスリートふれあい交流事業	小・中・高校生を直接指導するトッパスリートを招へいする。		教室参加者数	235人	45人	200人
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		〇年間観光入込客数			741万人/年	R2 540万人/年	800万人/年	
		実施状況						
		取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	△	トッパスリートを招聘する教室を2教室企画し、開催に向けて準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、335人参加予定だった1教室が中止となり、結果として1教室の開催となった。開催した教室は、子どもたちのスポーツへの関心や意欲を高めつつ、夢と感動を与える機会を創出でき、一定の効果はあった。						

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
25	スポーツ課 商工観光課	スポーツ合宿への支援	スポーツ合宿の誘致による交流人口の増加を図るため、スポーツ合宿の受入れ環境などの情報発信や申し込みの効率化を図るとともに、合宿での宿泊費用を一部助成する。また、商談会を活用したプロモーション、合宿を行う団体や旅行会社へのPRを行い、スポーツ合宿の誘致を推進する。	合宿宿泊者数	延べ1,012人	延べ186人	延べ1,000人
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		市内宿泊施設宿泊者数		25.8万人/年	R2 13.2万人/年	27万人/年	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	△	スポーツ合宿を誘致するため、観光協会と連携して、チラシやHPを活用したPR活動を実施し、県内外への事業の周知により一定の効果を得ることができたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、スポーツ合宿を実施する団体等は少なかった。					

基本目標②人の流れづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
26	都市計画課	中心市街地活性化事業	中心市街地の活性化を図ることを目的に実施するイベントなどに対し、経費の支援や人的支援を行う。	中心市街地の通行量	51,795人/2日	41,814人/2日	59,550人/2日
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○中心市街地の通行量		58,220人/2日	R2 41,814人/2日	58,300人/2日	
	実施状況						
	取組中						
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	△	10月のほいとも祭と合わせて、来街者流入向上事業を実施し、中心市街地への来街手段のアピールに繋げた。また、イベント開催に伴う関係機関との協議及び調整への同行等、イベントの円滑な実施に努めた。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、通行量は減少する結果となった。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
27	公園緑地課 スポーツ課	豊川公園の多機能化への再整備	中心市街地に位置する豊川公園を活用して、地方創生を充実させ、より推進していくものとして賑わいを創出するため、再整備により利用者のスポーツや、健康づくり、イベント、サービス、駐車機能などを充実させ、総合体育館、陸上競技場、野球場、テニスコートなどの既存施設のより一層の活用を図る。		運動施設利用者数	420,355人	225,924人	420,500人
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○中心市街地の通行量			58,220人/2日	R2	58,300人/2日	
						41,814人/2日		
	実施状況	取組中						
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	市プール及びこども広場の解体工事を実施し、跡地に整備される12面テニスコートについて、基本設計、実施設計を行い、令和3年度からの工事着工に向けた準備を整えることができた。また、こども広場の移転先である中央図書館前におけるこども広場の再整備工事に着手することができた。						

基本目標②人の流れづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
28	文化振興課	文化活動を通じた環境整備	茶室「心々庵」をリニューアルすることで利便性を高め、茶道文化に親しむ機会を創出し、時代に即した伝統文化の振興を図るため、立礼席（バリアフリー化）及び水屋等の新設工事並びに既存建物の劣化箇所の修繕工事を実施する。	茶室「心々庵」の改修	—	基本設計	基本設計
				主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況				R2	
		取組中		〇年間観光入込客数	741万人/年	540万人/年	800万人/年
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	令和2年度は、茶室利用者等へのアンケート調査を行い、利用者等の意見を取り入れた基本設計を作成することができた。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
29	生涯学習課 商工観光課	歴史遺産の利活用	本市の歴史を象徴する地域資源として整備した施設の活用を推進するために、ボランティアによるガイド活動や文化財を生かした学習活動・情報発信などの各種事業を行う。		三河天平の里資料館・平和公園・大橋屋の来園者・来館者数	天平の里8,934人/年 平和公園38,235人/年 大橋屋13,613人/年	天平の里4,123人/年 平和公園31,740人/年 大橋屋4,709人/年	天平の里8,000人/年 平和公園35,000人/年 大橋屋8,000人/年
					主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況						
		取組中						
		事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	令和2年度の各施設等の来園者・来館者数は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う閉館やイベント等の縮小により減ったものの、実施可能な範囲でボランティアによるガイド活動及び各種講座を実施し、来館者等への相当程度の効果は得られた。						

基本目標②人の流れづくり

(3)シティセールス・観光の振興を核とした移住・交流等人口の拡大の推進

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
30	商工観光課	インバウンド対策事業	近年の訪日外国人観光客の急増、国および県における観光施策に基づき、これまで豊川商工会議所が実施してきた「豊川インバウンド促進事業」の成果と浮かび上がってきた問題点などを踏まえ、観光協会と連携して外国人観光客の誘客による地域の活性化を促す取組を支援する。	外国人宿泊者数	52,079人	2,706人	26,000人
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		〇年間観光入込客数		741万人/年	R2 540万人/年	800万人/年	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	△	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外国人宿泊者数は大きく減少したものの、観光PR動画「いなりんの休日」への言語の追加による広報ツールの拡充や、オンライン商談会への参加、東三河広域観光協議会との連携によるSNSを活用した台湾向け情報発信事業などを実施した。					

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
31	商工観光課	都市圏プロモーション事業	とよかわブランドとして認定されたとよかわ手筒花火、豊川稲荷、とよかわバラなどの観光資源を活用し効果的にプロモーションを行う事業に対して補助することとで、都市圏のイベントスペースにて観光・シティセールス活動などを展開し、来訪者の増加を図る。	とよかわブランドを活用したプロモーション実施回数	13回	4回	6回
				主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
				実施状況			
		取組中		〇年間観光入込客数	741万人/年	R2 540万人/年	800万人/年
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	△	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、首都圏や関西圏でのプロモーションについては、ほぼ実施できず、中部圏での限定的なものにとどまった。					

基本目標②人の流れづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
32	商工観光課	観光ルート整備事業	豊川市推奨観光ルートを活用したウォーキングイベントや、市民向け観光資源探訪ツアーを実施する。また、それに伴う観光案内看板の修繕を行い、来訪者の利便性の向上と誘客を図るとともに、市民へ観光資源や周遊ルートを周知することにより、市民への情報発信につなげ観光ルートをPRする。		ウォーキングイベント参加者数	420人	0人	450人
					主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況						
		取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	△	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ウォーキングイベント、市民向け観光資源探訪ツアーを中止したが、平和公園内に観光案内看板を設置し、赤塚山公園、国分尼寺跡史跡公園など来園者が周遊するための情報を発信することができた。						

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
33	商工観光課	観光おもてなし力促進事業	市民向け観光資源探訪ツアーなどを実施し、市民へ観光資源および観光ルートを周知することにより、市民からの情報発信につなげ観光ルートをPRする。今まで培われてきた「おもてなしの心」を活かして、観光での「まちおこし」、「まちづくり」を担う人材の発掘と育成を行うため、観光まちづくりボランティア講座を実施する。	講座受講者数	3人	0人	3人
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		〇年間観光入込客数		741万人/年	R2 540万人/年	800万人/年	
		実施状況					
		取組中					
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民向け観光資源探訪ツアーを中止した。ボランティアを活用したスポーツイベントにおけるおもてなしブース出展、ボランティア講座についても、実施できなかった。	—				

基本目標②人の流れづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
34	秘書課	シティセールス推進事業	まちの魅力を市内外へ発信するため、都市圏におけるPR活動をはじめ、イベントサポート制度による団体支援、PRグッズの作成など、「豊川市シティセールス戦略プラン」に位置づけた取組により、シティセールスの推進を図る。	都市圏プロモーション活動	2回	0回	2回
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
					R2		
		SNS登録者数		8,403人	12,261人	10,000人	
		実施状況					
		取組中					
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	△	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、都市圏におけるPR活動は実施できず、イベントサポート制度によるイベント支援数は激減してしまった。しかし、先進団体等から情報収集を行い、令和3年度に新規事業として定住・交流人口の増加を図るためメディアリレーション活動強化事業を実施する準備を整えることができた。					

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
35	企画政策課	ふるさと納税および企業版ふるさと納税の活用を通じた関係人口の創出・拡大	新型コロナウイルス感染症拡大への対策事業の一環として、市内事業者によるふるさと納税返礼品を拡充し、関係人口創出の機会を増加させる。また、企業版ふるさと納税についても豊川市にゆかりのある企業等に対して周知・啓発を行い、豊川市の取組への応援機運を醸成する。	返礼品数 ふるさと納税金額	24品 8,960千円	107品 52,432千円	90品 —
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		SNS登録者数		8,403人	R2 12,261人	10,000人	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	ふるさと納税の返礼品数について、目標値を上回る拡充に成功し、関係人口創出の機会を十分に増加させることができた。					

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

(1) 安心して出産し、子どもが健やかに育つための支援

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
36	子育て支援課 保健センター	子育て世代包括支援事業	利用者支援事業として、妊娠期からの支援が必要な家庭に対し、子育て支援サービスなどを円滑に利用できるよう、身近な実施場所で情報の収集と提供を行い、個々のニーズに併せた助言などを行うとともに関係機関との連絡調整などの支援を行う。		支援件数	959件	848件	848件
					主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況			○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度	48.4%	R2 —	60.0%
		取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	身近な場所で情報収集と提供を行い、必要に応じ相談・助言などを行うとともに、関係機関との連絡調整を実施し効果的な支援を行うことができた。						

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
37	保健センター	産前・産後ヘルパー利用費補助事業	妊娠・出産期において、身内の支援を受けられない妊産婦に対し、家事援助などのヘルパー利用に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図る。	利用申請者数	49人	44人	40人
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○子育てを前向きに捉える親の割合		90.8%	R2 91.7%	95.0%	
		実施状況					
	取組中						
事業効果自己評価	事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
○	目標値を上回る利用申請者数があり、産前・産後における不安の解消に寄与することができた。利用者の声などから支援内容の充実を図るとともに、母子健康手帳交付時の申請を可能とし、申請のしやすさを改善することができた。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
38	子育て支援課	結婚支援事業	結婚の悩みへの寄り添い、結婚に向けての準備支援および出会いの場の提供に係る事業を実施する。		婚活イベント参加者数 カップル成立数	72人 6組	18人 1組	120人 10組
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度			48.4%	R2 —	60.0%	
	実施状況							
	取組中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
△		新型コロナウイルス感染症拡大のため、計画していたイベントを開催できなかったが、民間団体等への結婚支援事業費補助制度を活用したイベントを市内で開催することができたため、一定の効果はあった。						

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値	
39	保健センター	産婦健康診査事業	妊娠・出産に向けた支援として、出産後の母体の健康確保を図るとともに、経済的な負担を軽減するため産後健康診査の公費負担を1回実施する。		一人当たりの補助回数	1回	1回	1回	
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値		
		実施状況			○子育てを前向きに捉える親の割合	90.8%	R2	95.0%	
		取組中					91.70%		
	事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	産婦の心身の健康及び経済的負担の軽減が図れた。また、要支援者、未受診者については産科医療機関と連携し支援ができた。							

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
40	保健センター	乳幼児健康診査事業	乳幼児の健康の保持増進および発育発達状況の確認、並びに異常の早期発見や早期治療のため、乳児健康診査の公費負担を2回実施するとともに、4か月児、1歳6か月児、3歳児の健康診査および2歳児の歯科健康診査を集団で実施する。		延べ受診児数 受診率	7,750人 93.1%	8,085人 92.7%	98%
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○子育てを前向きに 捉える親の割合			90.8%	R2 91.7%	95.0%	
		実施状況						
	取組中							
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	新型コロナウイルス感染症による受診不安を訴える家庭もあったが、感染防止対策を行い、安心して受診できる環境を整えたことで、集団健診受診率は9割を超える実績を維持している。個別健診については、BCG予防接種の際、受診の必要性を啓発することで、受診につなげることができた。						

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
41	保健センター	こんにちは赤ちゃん事業	4か月児健康診査の前までに乳児がいるすべての家庭を訪問することにより、子育て支援に関する情報提供や養育環境の把握を行い、支援が必要な家庭については、適切なサービス提供を行う。		訪問件数 実施率	1,303人 99.7%	1,386人 99.7%	100%
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況			○子育てを前向きに 捉える親の割合	90.8%	R2	95.0%
							91.7%	
	取組中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	新型コロナウイルス感染症に不安があり家庭訪問拒否の家庭もあったが、面接等を行うなど可能な家庭には全員実施することができた。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名		R1	実績値	R2	実績値	R2	目標値
42	保健センター	一般不妊治療費助成事業	不妊治療(体外受精および顕微授精を除く不妊治療)に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図る。		申請件数		112件		125件		115件	
		主な関連KPI名			H30現状値		直近実績値		R7目標値			
		実施状況			○子育てを前向きに捉える親の割合		R2		95.0%			
	取組中		91.7%									
	事業効果自己評価		事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等				
	◎	年度途中に県の特定不妊治療費助成制度改正に合わせ、所得制限の撤廃や事実上婚姻状態にある男女も対象とする制度の拡充を行い、申請件数も増加した。子どもを望む夫婦等にとっては、経済的負担軽減を図ることができた。										

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名		R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
43	保健センター	子どもの予防接種費用助成事業	現在、任意接種により行われている「おたふくかぜ」と「ロタウイルス」の予防接種に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図る。 ※「ロタウイルス」は令和2年8月生まれ以降は、定期接種（自己負担無）となったので、任意接種の対象者は令和2年7月以前生まれの子となる。	助成件数	4,035件	3,022件	2,915件	
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値		
		○子育てを前向きに捉える親の割合		90.8%	R2 91.7%	95.0%		
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	◎	任意接種の「おたふくかぜ」と「ロタウイルス」の接種費用の一部助成について、目標値を上回る助成件数となり、経済的負担の軽減を図ることができた。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
44	保険年金課	子ども医療費支給事業	令和2年4月から、無料化の範囲を出生から中学3年生年度末までの入通院に加え、高校生世代の入院まで拡大し医療費保険診療分の自己負担額を全額支給することで、子育て支援の一助として経済的な負担の軽減を図る。	通院無料化の範囲	中学校卒業まで	中学校卒業まで	中学校卒業まで
		入院無料化の範囲		中学校卒業まで	高校3年生世代まで	高校3年生世代まで	
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度		48.4%	R2 —	60.0%	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	出生から高校3年生世代までの子どもの保護者に対し、658,712千円を支給したことで、子育て世代の経済的負担を軽減することができた。 R1実績値 25,095人(815,700千円) R2実績値 30,474人(658,712千円)					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名		R1	実績値	R2	実績値	R2	目標値				
45	子育て支援課	子育て応援金支給事業	令和2年4月1日以降に生まれた子どもを養育する方を応援するため、1歳になる誕生月の1日において、豊川市に住民登録のある児童1人につき3万円を、その養育者に支給する。		申請者数		—		—		—					
		主な関連KPI名			H30現状値		直近実績値		R7目標値							
		実施状況			O「子どもを生み、育てる環境」市民満足度		48.4%		R2 —		60.0%					
	調整中		事業効果自己評価				事業所管課自己評価				総合戦略委員評価		今後の方針		戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	—		令和3年度から子育て応援金を支給するため、規程の整備などの準備を整えることができた。													

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名		R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
46	保健センター	妊産婦総合相談窓口の実施	多機能化が図られる総合保健センターの創設を見据え、産前産後のサポート体制を構築し、妊産婦総合相談窓口を開設する。		妊産婦総合相談窓口の開設	調査・検討	アンケート調査	ニーズ把握	
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値		
		実施状況			○子育てを前向きに捉える親の割合	90.8%	R2 91.7%	95.0%	
	取組中								
	事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
○	近隣市町村の実施状況の調査や、産婦への相談支援などを通して必要な支援の把握に努め、令和4年度の妊産婦総合相談窓口開設に向けて、準備を進めることができた。								

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
47	保健センター	産後ケア事業	産後、身内の支援が受けられない、育児不安が強いなどの母子に対し、前向きに子育てできることを目的に産科機関に宿泊し、心身のケアや育児サポートを受ける産後ケアの費用を補助する。		産後ケア利用件数	10件	33件	18件
					主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況						
		取組中			○子育てを前向きに捉える親の割合	90.8%	R2 91.7%	95.0%
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	委託医療機関の開拓や積極的なPRにより利用者数が増加した。産婦が育児不安の解消や休息できることにより、産後うつ病予防を図ることができた。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
48	教育庶務課	学校教育環境の整備	子どもたちが衛生的で安全な環境で学校生活が送れるよう、老朽化した小中学校校舎及び屋内運動場トイレの改修工事を実施する。	改修工事実施校数	5校	8校	8校
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度		48.4%	R2 —	60.0%	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価	総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	◎	三蔵子小学校始め、8校の校舎のトイレ改修工事を実施し、校舎のトイレ改修を完了した。今後、屋内運動場のトイレの改修を進める。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
49	学校教育課	学級運営支援事業	発達障害など支援が必要な児童生徒の在籍する学級に学級運営支援員を派遣する。支援員の派遣については、市内各小中学校から出された希望をもとに、市教育委員会が必要と認めた学校に派遣する。		学級運営支援員の人数	74人	79人	79人
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況			○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度	48.4%	R2	60.0%
	取組中	—						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
◎	計画どおりに増員することができており、各学校からの要望は多いものの、安定した学級運営に寄与することができている。							

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名		R1	実績値	R2	実績値	R2	目標値
50	学校教育課	ICTを活用した教育環境（GIGAスクール構想）の推進	学習指導要領に準拠した情報教育と情報モラル教育の充実を図るとともに、ICT機器を活用した授業を進めていく。日々の教育活動の中で、教員や児童生徒によるICTを活用した積極的かつ効果的な取り組みを推進し、より良い授業の実現、児童生徒の学力の向上につなげていく。		学習に意欲的に取り組んだと自己評価した児童・生徒の割合		59.3%		60.0%		59.0%	
		主な関連KPI名			H30現状値		直近実績値		R7目標値			
		○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度			48.4%		R2 —		60.0%			
	実施状況											
	取組中											
事業効果自己評価			事業所管課自己評価			総合戦略委員評価		今後の方針		戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
◎			小学校2校をモデル校として、タブレット端末を使った授業の支援を行ったり、各校でICT環境整備を行うなど、GIGAスクール構想の実現に向け、本市のICT教育を推進することができた。									

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名		R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
51	学校給食課	豊川産農産物を活用した学校給食の推進	学校給食における豊川産農産物の使用割合を向上させる。	使用割合	10.25%	11.56%	10%以上	
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値		
		○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度		48.4%	R2 —	60.0%		
	実施状況							
	取組中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	◎	一般青果業者に対して豊川産農産物納品調査を実施し、調査結果に基づき発注を行い、目標値より使用割合を向上することができた。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

(2) 保育サービス・子育て支援サービスの充実と子育てにやさしいまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名		R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
52	保育課	育休明けの入所予約制度	産休・育休明けの保護者が年度途中でも安心して職場復帰できるように保育所への入所決定を早い段階で行う仕組みを構築する。		入所予約枠数 入所予約児童数	50枠 39人	50枠 38人	50枠 50人	
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値		
		○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度			48.4%	R2 —	60.0%		
	実施状況								
	取組中								
事業効果自己評価			事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
○			広く制度を周知するため、広報や関連施設でのポスター掲示の効果もあり、制度を必要とする保護者に浸透しつつあると捉えており、相当程度の効果があった。						

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
53	保育課	保育所などの給食費減免事業	子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、子育て支援に寄与するため、豊川市に住所を有する保育所などに通う全ての児童の給食費(主食費、副食費)を減免する。		減免対象者数	—	—	—
		実施状況			主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		調整中			〇「子どもを生み、育てる環境」市民満足度	48.4%	R2 —	60.0%
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	—	令和3年度から新たに給食費を減免するため、制度設計や規程の整備などの準備を整えることができた。	—					

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
54	保育課	保育施設などの環境整備	空調設備が未設置の保育室等がある保育園等への空調設備を設置や乳幼児期にふさわしい園庭遊具の整備、老朽化したトイレの改修にあわせた洋式化を実施するなど、保育・教育環境の向上を図る。	保育園等空調設備設置数 公立保育園遊具整備数	20園 4園	17園 9園	17園 9園
				主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況					
		取組中		3歳未満児の受入れ	1,343人/年	R2 1,412人/年	1,500人/年
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	空調設備については17園に設置し、すべての保育園等への空調設備の設置を完了した。また、公立保育園への園庭遊具整備も、計画通り整備を行い、保育・教育環境の向上を図ることができた。					

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
55	保育課	保育所の施設整備	公立保育所において、老朽化の進む施設の改築・統廃合を実施し、3歳未満児の受入拡充を図る。また、民間事業者に対して、老朽化の進む施設の整備に係る費用を補助することにより、3歳未満児の受入拡充を図る。	【公立保育所】 改築、統廃合事業実施園数 【民間保育所】 整備費補助実施園数	1園 3園	1園	1園
		実施状況		主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		取組中		3歳未満児の受入れ	1,343人/年	R2 1,412人/年	1,500人/年
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価	総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	公立保育所において、赤坂・長沢保育園統合事業に係る実施設計業務、樹木伐採業務、防音壁設置工事等を実施し、事業の進捗を図った。民間事業者に対する施設の整備に係る補助については、社会福祉法人桜福祉会に対して改築に係る費用の補助を行い、3歳未満児の受入拡充を図ることができた。					

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
56	保健センター	総合保健センターの整備	関係団体と調整を実施し、総合的な医療・健康対策の拠点として、総合保健センター（仮称）を建設する。	工程計画	—	基本構想の検討	基本構想の策定 基本計画の検討 及び策定
		実施状況		主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		取組中		○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度	48.4%	R2 —	60.0%
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	関係団体ヒアリング、利用者アンケート、作業部会及び策定委員会の実施により、基本構想の策定に向けた情報収集や検討を行うことができ、概ね計画通りの進捗であった。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
57	保育課	時間外保育事業	多様な保育需要に対応するため、平常保育の時間を超えて、時間外保育を実施する。 平日：午前7時30分～午後7時30分 17園 午前7時30分～午後6時 31園 土曜日：午前7時30分～午後2時 47園 午前7時30分～午後6時 1園		延べ利用児童数	27,035人	29,225人	利用希望者全ての受け入れ
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度			48.4%	R2 —	60.0%	
		実施状況						
	取組中							
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	◎	保護者のニーズに対応し、土曜保育午前7時30分～午後6時の園の拡充ができ、利用希望者すべての受け入れができた。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
58	保育課	一時預かり事業	保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育、保護者の疾病などによる緊急時の保育などの需要に対応するため、一時預かり事業を実施する(12園)。		延べ利用児童数	7,367人	4,799人	7,338人
					主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況			○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度	48.4%	R2	60.0%
		取組中					—	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、実績は減少したものの、保護者の需要に対応することができた。						

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
59	保育課	病児・病後児保育事業	病氣中又は病気の回復期の子どもで、保護者の就労などの理由により保護者が保育できない際に、専用施設で子どもの保育を実施する。		延べ利用児童数	373人	9人	511人
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況			○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度	48.4%	R2	60.0%
							—	
	取組中							
事業効果自己評価	事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	△	新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、需要自体が減少し、実績も激減したが、必要に応じた対応ができた。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
60	子育て支援課	子育て支援センター事業	社会環境の変化、少子化および核家族化の進展などに伴い、育児不安や親の孤立化が増大する中で、社会全体で子育てを支援するため、子育て支援センターにおいて子育て不安に対する相談・指導などを行う。		延べ相談件数	372件	400件	400件
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況			○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度	48.4%	R2 —	60.0%
		取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
○	親子遊び教室等で幅広く子育て家庭に関わることで、保護者が気軽に相談へとつながるような意識につながった。また、子育て不安に対する相談、指導などを行うことで、子育ての不安を解消する効果があった。							

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
61	子育て支援課	ファミリー・サポート・センター事業	育児の応援をしてほしい方(依頼会員)と育児の援助をしたい方(援助会員)を会員として登録し、依頼会員の求めに応じて援助会員を紹介する。		活動件数	1,752件	2,474件	2,000件
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況			○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度	48.4%	R2 —	60.0%
	取組中							
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
◎	2,474件あった依頼会員の求めに対しては全て援助会員を紹介できており、非常に効果があった。							

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名		R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
62	子育て支援課	放課後児童健全育成事業	保護者の就労又は疾病などの理由により、放課後帰宅しても保護者のいない小学校に就学している留守家庭児童を対象に児童クラブを設置し、児童の福祉の向上を図る。	開設クラブ数 利用者数 ※()内は(待機児童数)	44クラブ 1,503人(56人)	46クラブ 1,608人(74人)	46クラブ 1,660人	
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値		
		放課後児童クラブ利用者数		1,421人/年	R2 1,608人/年	1,800人/年		
	実施状況							
	取組中							
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	△	目標値は達成しておらず、地域、年度ごとの需給バランスにより待機児童が発生しているものの、おおむね小学校に就学している留守家庭児童の健全な育成を図ることができた。						

(3) 共生のまちづくりの推進

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
63	介護高齢課	介護予防普及啓発事業および地域介護予防活動支援事業	高齢者を対象に介護予防の意識を高め、教室や講座の参加者や通いの場が地域で継続的に拡大していくような地域づくりを支援する。		介護予防教室実施回数 「地域の通いの場」立上げ箇所数	427回 2箇所	395回 1箇所	477回 2箇所
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○自立高齢者の割合			84.7%	R2 84.3%	83.2%	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止となった教室もあったが、感染症対策をしながら395回の教室を開催することができた。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
64	介護高齢課	在宅医療・介護連携推進事業	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、在宅医療・介護連携体制の構築、患者・家族への後方支援および在宅チーム医療の人材育成などを行う。		電子連絡帳システムに登録されている延べ患者数	2,019人	2,931人	2,300人
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○自立高齢者の割合			84.7%	R2 84.3%	83.2%	
	実施状況							
	取組中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
◎		活動指標としている電子連絡帳の利活用状況に関しては、目標値を大幅に上回る実績があり、非常に効果的であった。						

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名		R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
65	介護高齢課	シルバー人材センターへの支援	定年退職後などにおいて、高齢者の労働能力の活用を図るための事業を実施しているシルバー人材センターに対し、事業費の一部を補助することで、生きがいづくりや社会参加などを希望する高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図る。	シルバー会員数 受託件数 延べ人員	1,124人 7,483件 80,528人	1,154人 6,570件 72,356人	1,150人 － －	
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値		
		○自立高齢者の割合		84.7%	R2 84.3%	83.2%		
	事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	新型コロナウイルス感染症拡大のため、会員の就業や研修等の事業が通常通り実施できない状況にあったが、シルバー人材センター会員数が目標値を上回ったため、非常に効果的であった。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
66	福祉課	障害者相談支援事業	障害者等の福祉に関する問題に、障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、虐待の防止等の権利擁護のために必要な援助を行う。	障害者相談件数	6,365件	7,004件	6,365件
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○障害者相談件数		5,528件/年	R2 7,004件/年	7,350件/年	
	実施状況						
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	目標とした件数を超える障害者等からの相談に対し、必要に応じた支援と援助を行うとともに、関係機関と連携し、相談体制を構築できたため、相当程度の効果があった。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
67	人事課	障害者ワークステーション事業	働く意欲があるものの就労に結びつかなかった、あるいは就労する機会がなかった障害者を対象に、会計年度任用職員として採用し、庁内において集約した軽易な作業を行うことにより今後の就労に向けた業務経験を積んでいただくとともに、庁内における業務の効率化を図る。		ワークステーションにおける障害者雇用数	0人	4人	4人
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○障害者相談件数			5,528件/年	R2 7,004件/年	7,350件/年	
		実施状況						
	取組中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
○		障害者を計画的かつ積極的に採用したことで、障害者雇用の促進を図るとともに、障害者雇用率の向上を図ることができた。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
68	市民協働国際課	外国人児童への日本語学習機会の提供	日本語が未熟で小中学校に不登校や不就学の外国人児童生徒に日本語等の学習機会を提供し、小中学校への円滑な転入を図る。		こぎつね教室に年間で入室する児童生徒の人数	60人	47人	90人
					主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況						
		取組中						
		事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	△	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により新規入室者数は減ったが、入室希望者は全て受入れることができた。また、通室中の児童生徒への指導内容を充実させた他、プレスクールに希望した児童全員を受入れることもでき、効果的な就学支援を実施することができた。						

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
69	市民協働国際課	外国人受入環境整備事業	外国人市民が生活に関する情報や相談場所に適切・迅速に到達できるよう、多言語で情報提供や相談を行うワンストップ型の「外国人相談窓口」を市民協働国際課に設置し運営する。		外国人相談対応に対する満足度	—	97.0%	88.0%
					主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況						
		取組中						
		事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	外国人相談窓口でのアンケート結果からも、外国人相談窓口の対応についての満足度は目標値を大幅に上回り、非常に効果があった。						

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
70	人権交通防犯課	ワーク・ライフ・バランスの推進	啓発チラシ・情報紙などでワーク・ライフ・バランスに関する情報提供を行うとともに、男女共同参画に関する講座の中でそれに資する講座メニューを加える。また、おいでん祭にて来場者を対象にワーク・ライフ・バランスに関するアンケートを実施、啓発し、その推進を図る。		ワーク・ライフ・バランスに関する講座の参加人数	50人	15人	64人
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		女性(日本人・外国人)の転出・転入者数			+119人/年	R2 +84人/年	+300人/年	
	実施状況							
	取組中							
事業効果自己評価			事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
△			新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、全3回実施する予定の講座・セミナーのうち1回が中止となったものの、実施したエンパワメント講座では受講後、2名が資格を取得しており、講座が再就職に向けて活動するきっかけとなった。また、男女共同参画に関する市民意識調査結果を情報紙ゆいに掲載し、啓発を行った。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名		R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
71	生涯学習課	とよかわオープンカレッジへの支援	市民の学習成果を活用し、市民が共に学びあう市民参画型生涯学習システム「とよかわオープンカレッジ」は開校11年目を迎える。一般社団法人とよかわオープンカレッジへの補助、会場として生涯学習センターなどを使用する場合の優先予約、使用料金の減免措置などの支援を行う。		講座数 参加人数	339講座 4,249人	138講座 1,256人	350講座	
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値		
		○「子どもを生み、育てる環境」市民満足度			48.40%	R2 —	60.0%		
	実施状況								
	取組中								
事業効果自己評価		事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
△		令和2年度の前期講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止による緊急事態宣言により中止した。そのため、後期講座のみ開催したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もある中、実績講座数は目標値を下回るものの138講座開催でき、学びの場を継続することができた。							

基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会づくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
72	介護高齢課 福祉課	重層的支援体制整備事業	地域住民の属性を問わない、複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備する重層的支援体制整備事業の実施に向け、令和3年度より、市内10か所の高齢者相談センター及び出張所に配置されたコミュニティソーシャルワーカーが、福祉に関する様々な相談の窓口となり、各支援機関と連携して包括的な支援を実施する。	支援会議実施(回) プラン作成(件)	—	—	—
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○障害者相談件数		5,528件/年	R2 7,004件/年	7,350件/年	
		実施状況					
	調整中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	—	福祉部の人員体制の見直しにより、令和3年度から移行準備事業を実施するための体制を整備することができた。	—				

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

(1) 拠点間の連携・拠点周辺への都市機能集約と居住の促進

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
73	都市計画課	愛知御津駅の橋上化および 周辺整備	線路で分断されている市街地の一体形成や踏切、 ガード下の歩行者の安全確保を図るため愛知御津 駅周辺において橋上化、自由通路及び駅前広場等 の整備を行う。		工程計画	駅前広場 基本設計	橋上駅・自由 通路概略設 計	橋上駅自由 通路概略設 計
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○鉄道駅の乗車人員			23,205人/年	R2 17,772人/年	25,000人/年	
		実施状況						
	取組中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
○		JR東海と協定を交わし、橋上駅・自由通路の概略設計を完了し、 駅前広場の用地確保に向け交渉を開始することができた。						

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
74	都市計画課	拠点地区定住促進事業	豊川市立地適正化計画で定める都市機能誘導区域において、市外からの転入者(他条件有)に対し固定資産税相当額を助成する施策を実施することで、定住促進を図る。また、補助対象者が中学生以下の子を持つ世帯の場合には、奨励金を交付する。	補助金交付件数	78件	158件	108件
				主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況		○拠点周辺の人口割合	34.0%	R2	34.4%
		取組中				34.4%	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
○	拠点地区定住促進事業費補助金交付要綱を平成29年4月1日に施行し、制度を周知している。また、補助金・奨励金の申請窓口を都市計画課に集約し、当該事務の窓口ワンストップ化を図るとともに、補助金・奨励金の交付申請の受付に向けた体制を整備した。						

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
75	都市計画課	拠点地区への都市機能立地の促進	豊川市立地適正化計画で定める都市機能誘導区域において、同計画で設定した都市機能施設を新設して運営する事業者(他条件有)に対し固定資産税相当額などを助成する施策を実施することで、都市機能を集約し、利便性の向上を図る。	補助金交付件数	6件	10件	10件
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○拠点周辺の人口割合		34.0%	R2 34.4%	34.4%	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	拠点地区都市機能立地促進事業費補助金交付要綱を平成30年4月1日に施行し、豊川市医師会等の関係団体を通じて事業者へ制度を周知することで、拠点周辺への都市機能立地に寄与することができた。					

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
76	八幡駅周辺地区まちづくり推進室	八幡地区の都市機能集積と拠点間連携の推進	八幡駅周辺地区について、都市機能を向上させるため、大規模工場跡地の土地利用の転換を図り、市民病院、駅という立地条件を活かし、公共施設、商業、福祉、住宅など多様な機能を集積した地域拠点を形成する。 地域拠点の形成にあたり、渋滞緩和、交通安全、土地利用の促進および緊急車両の対応のため、道路拡幅改良工事等を実施する。	工程計画	予備設計1式	詳細設計1式 関係機関協議1式	詳細設計1式 関係機関協議1式
		実施状況		主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		取組中		○拠点周辺の人口割合	34.0%	R2 34.4%	34.4%
		事業効果自己評価		事業所管課自己評価	総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等
	○	令和2年度までに蔵子線はじめ4路線(箇所)の予備設計・詳細設計を実施し、また懸念事項であった公安委員会協議、国道管理者協議についても協議を完了させることができた。					

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
77	都市計画課	土地利用規制の緩和	地域拠点周辺の7地区において、都市基盤施設整備を実施するとともに、建ぺい率、容積率を緩和し、土地利用促進を図る。	規制緩和を図った面積(ha)	—	—	—
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○拠点周辺の人口割合		34.0%	R2 34.4%	34.4%	
		実施状況					
	取組中						
事業効果自己評価	事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
○	平成30年に平尾地区が緩和され、現在、2か所目の上宿地区の緩和に取り組んでいる。1地区緩和に要する期間は3年であり、上宿地区は令和2年度が2年目に当たり、令和3年度中に予定通り建ぺい率、容積率の緩和を図る予定である。						

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
78	建築課	空き家等対策の推進	相談窓口を建築課に一本化するとともに、庁内連絡会議を設置し情報共有を図る。また、空家等対策協議会を開催し、空家等実態調査の結果などを基に空家等対策計画を策定し、地域住民の生活環境の保全を図るため、具体的施策を総合的かつ計画的に実施していく。	老朽空家等解体費補助金 交付件数 空家バンク登録件数	69件 7件	47件 3件	60件 15件
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○拠点周辺の人口割合		34.0%	R2	34.4%	
					34.4%		
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
△	目標値は達成できなかったが、解体費補助事業については老朽空家の除却に効果があった。空家バンクについては、7件の成約があった一方で、物件の登録数が伸びず物件を探す利用者のニーズに応えられないことがあったが、次年度から実施する空家バンク活用補助金制度に期待している。個別相談会においては、7件の相談があり効果的であった。						

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
79	人権交通防犯課	公共交通機関等利用促進事業	豊川市地域公共交通計画に基づき、将来にわたって持続可能な公共交通網の実現を目指すため、地域や生活の足として、コミュニティバスを運行する。現在は基幹路線6路線、地区地域路線4路線の10路線により運行。	コミュニティバス利用者数(人) 収支率(%)	101,604人 11.87%	71,129人 8.07%	130,000人 17.00%
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○鉄道駅の乗車人員		23,205人/日	R2 17,772人/日	25,000人/日	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	△	GTFS(※1)データを整備し、Google等でコミュニティバスのダイヤや経路検索ができるようにしたもの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が通年に及んだため、令和2年度は目標値を大幅に下回った。 ※1 標準的なバス情報フォーマットのこと。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
80	建築課 財産管理課	市有地の宅地分譲	耐久性のない老朽化した市営住宅を順次用途廃止し、その跡地を宅地分譲するとともに、未活用地となった市有地を売却し、歳入確保及び人口増に向けた取組を実施する。		みなと住宅移転・解体・売却 未活用となった私有地の売却	移転賛励・解体 —	解体工事 測量	解体工事 測量
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況			○拠点周辺の人口割合	34.0%	R2	34.4%
		取組中					34.4%	
	事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	みなと住宅において、令和2年度に全戸の退去と全棟の解体が終了した。未活用地となった市有地については、測量を実施し、売却に向けた準備を行った。						

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

(2)地域の安全・安心・高付加価値化の推進

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
81	消防本部総務課	消防署本署の建替	市民の安全・安心を守るために、耐震性・耐久性及び安全性が確保され、災害時の活動拠点施設としての機能を有した消防庁舎を建設する。	工程計画	—	豊川市消防署本署庁舎整備基本構想の策定	豊川市消防署本署庁舎整備基本構想の策定
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		「安全・安心」市民満足度の平均値		0.34pt	R2 —	0.37pt	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	整備計画のスケジュールどおり、「豊川市消防署本署庁舎整備基本構想」を策定した。老朽化が進む消防署本署の適正位置や適正規模、整備プランの考え方や概算事業費等の検討を行い、消防庁舎整備に向けた基本的な方向性を定めることができた。					

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
82	防災対策課	防災情報の伝達手段の整備	市民への適切な防災情報伝達手段の維持、向上のため、電波法の改正や設備の老朽化に伴う防災行政無線の更新を行い、高性能屋外スピーカーや防災アプリを導入することで、伝達手段の充実を図る。	防災情報伝達手段の整備、普及啓発	同報系更新実施設計完了	同報系更新作業1年目完了 移動系更新実施設計完了	同報系更新作業1年目完了 移動系更新実施設計完了
				主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況					
		取組中		○防災アプリ及びとよかわ安心メール登録者数	29,000人	R2 34,319人	40,000人
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	予定通り同報系無線の更新作業等を進められており、更新後の運用や周知、啓発に向けた検討も進めることができた。					

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
83	防災対策課	防災教育の推進	市民の防災意識の向上のため、令和2年4月に供用開始した豊川市防災センターを拠点として、展示スペースの一般見学、団体見学を行うほか、とよかわ防災リーダー養成講座、とよかわ女性防災リーダー養成講座等の講座、ファミリー防災講座等の啓発イベント等、さまざまな年齢層、対象者に対し、防災教育事業を実施する。		防災センター団体見学者数	開館前	735人	615人
					主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		実施状況						
		取組中			「安全・安心」市民満足度の平均値	0.34pt	R2 —	0.37pt
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	新型コロナウイルス感染症拡大により、講座や団体見学、啓発イベント等の実施がかなり制限され、見学者数は伸び悩んでいるが、防災センター開館1年目として運営体制を確立し、プログラムを用意し、目標値を超える団体見学者数に対する啓発を行うことができた。						

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
84	都市計画課	密集市街地整備事業	市内で密集市街地となっている地区について、防災まちづくりの観点から、防災まちづくり計画の策定や道路の拡幅等を計画し、安心・安全なまちが形成されることを目的とする。		密集市街地の都市基盤整備検討地区数	1地区	1地区	1地区
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況			「安全・安心」市民満足度の平均値	0.34pt	R2 —	0.37pt
		取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
○	現在取組を行っている地区は牛久保地区のみである。平成27年に協議会が設立され、防災まちづくり計画、防災訓練の実施など、ソフト面の取組だけでなく、ブロック塀撤去・改修補助事業など、ハード面の取組も行ってきた。今後は、牛久保地区をモデル地区として、他地区の選定を進めていく。							

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値	
85	都市計画課	無電柱化推進事業	道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点から無電柱化を推進する。		無電柱化推進計画の策定	—	調査検討	調査検討	
					主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況							
		調整中			「安全・安心」市民満足度の平均値	0.34pt	R2 —	0.37pt	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価			総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	—	無電柱化推進計画の策定に向けた調査、調整を行った。			—				

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
86	人権交通防犯課	防犯カメラ設置事業	犯罪抑止及び地域の防犯の向上を図るため、町内会による防犯カメラ設置事業費に補助をする。また、市内全域において主要な幹線道路や交差点等に防犯カメラを設置する。	防犯カメラ設置費補助事業率	80%	80%	80%
		実施状況		市内幹線道路等への設置基数	—	50台	50台
		取組中		主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
				「安全・安心」市民満足度の平均値	0.34pt	R2 —	0.37pt
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	町内会に対し補助制度の周知を行い、防犯カメラ9台の設置補助を行うとともに、市内全域において主要な幹線道路や交差点に41台、防犯カメラの無い主要な駐輪場に9台の防犯カメラの設置を行い、犯罪の抑止を図ることができた。					

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
87	道路河川管理課	通学路の一斉点検と安全対策事業	継続的に通学路の安全を確保するため、合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握を行い、対策の改善・充実を行う。これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図る。	豊川市通学路安全推進会議の実施回数	3回	3回	3回
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○交通事故(人身)年間発生件数		1,035件/年	R2 584件/年	740件/年	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	通学路の安全性の向上のため、計画どおりに事業の進捗を図ることができている。					

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
88	人権交通防犯課	高齢者の安全運転への支援	高齢運転者の踏み間違いによる交通事故を防止するため、車の後付安全運転支援装置の設置に対し補助を行う。		安全運転支援装置補助件数	—	115台	100台
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		○交通事故(人身)年間発生件数			1,035件/年	R2 584件/年	740件/年	
		実施状況						
	取組中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	◎	令和2年度より補助事業を開始し、広報やチラシにより情報提供し、目標台数を上回る申請があった。高齢運転者の自動車事故発生件数の抑制を図ることができた。						

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
89	都市計画課	パーク・アンド・ライドの推進	鉄道利用者の利便性向上、低炭素社会の実現に向けたパークアンドライドの推進を目指し、公共駐車場の拡張整備を行う。		愛知御津駅前公共駐車場の改良整備	—	用地取得	用地取得
		実施状況			主な関連KPI名	H30現状値	直近実績値	R7目標値
		取組中			○拠点周辺の人口割合	34.0%	R2 34.4%	34.4%
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	愛知御津駅前公共駐車場の拡張整備について、用地取得を行い、整備に向け準備することができた。						

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
90	環境課	再生可能エネルギーの活用促進への支援	温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与することを目的として、住宅用地球温暖化対策設備(太陽光発電及び蓄電池システム等)を設置する市民に対し、その設置費用の一部を補助し、導入の促進を図る。		住宅用地球温暖化対策設備補助件数	137件	167件	170件
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況			「豊川市の住みよさ」市民満足度	89.4%	R2 —	90.0%
		取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
○	市民からの需要の高い事業であり、ほぼ目標値に達する程度に補助件数は伸びている。この補助件数と家庭における温室効果ガス排出量の抑制は比例するので、相当程度の効果があった。							

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
91	保健センター	予防接種事業	定期予防接種A類11疾病・B類2疾病について、個別接種を実施する。対象者に、接種時期に合わせて予診票を個別通知し勧奨し、未接種者には、接種勧奨ハガキを郵送している。		麻しん・風しん接種率 結核（BCG）接種率	97.0% 97.5%	97.3% 97.6%	96.7% 98.0%
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		「安全・安心」市民満足度の平均値			0.34pt	R2 —	0.37pt	
	実施状況							
	取組中							
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	接種目標95%が定められている「麻しん・風しん」「BCG」接種については、接種目標を達成していることから、予防接種を安心して受けることができる環境であると考えられる。また、新型コロナウイルス予防接種については、体制整備等の準備を行った。						

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
92	市民病院経営企画室	市民病院における感染症対応の強化	感染症が発生した場合においても、安定した医療提供体制を確保するため、感染症対策に必要な診療材料を継続的に備蓄する。また、感染症に対する意識向上を目的とした職員向けセミナーを開催する。	感染症対策に係る診療材料の備蓄 感染症に係るセミナー開催	3か月分 1回	3か月分 1回	3か月分 1回
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		「安全・安心」市民満足度の平均値		0.34pt	R2 —	0.37pt	
		実施状況					
	取組中						
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	新型コロナウイルス感染症拡大により、マスクやガウン等の供給が不安定であったが、機会を捉えて確保し、備蓄できた。また、職員向けセミナーは、感染拡大防止のためeラーニングによる開催に切り替えて実施した。					

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

(3)地域マネジメントと民間活力の導入

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
93	公園緑地課	公募設置管理制度などによる民間活力を導入した公園の新たな利活用	赤塚山公園において、公募設置管理制度(Park-PFI 制度)を活用した民設民営の飲食等の便益施設を設置するとともに、その施設付近において休養施設(特定公園施設)の整備を行い、民間事業者の創意工夫も取り入れた整備、管理により公園利用者に向けたサービスの強化を図る。	ぎょぎょランド来園者数	36.7万人	25.8万人	40万人
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		「豊川市の住みよさ」市民満足度		89.4%	R2 —	90.0%	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	令和5年度から民間事業者の営業開始予定や、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部施設等を利用停止としたため、目標値には達しなかったが、公園利用者要望の多い飲食物販施設について、公募設置管理制度(P-PFI)を活用した公募による民間事業者を選定したことにより、新たな活動に向けた成果が得られた。					

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
94	企画政策課	クラウドファンディングなどを活用した官民連携の促進	特定の事業について、インターネット等を通じて広く支援者、支援企業を募り、事業に必要な資金を集める。取組にあたっては、ふるさと納税制度等を活用し、多くの資金を集め事業を円滑に実施することを目指す。	クラウドファンディングによる連携事業件数	2件	1件	1件
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	○	令和2年度は地域猫活動支援に関するクラウドファンディングを実施し、目標金額を大きく上回る支援を得ることができた。					

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
95	企画政策課	産学官による事業連携の推進	民間が持つ技術やノウハウを積極的に活用し、公共サービスの維持向上や地域課題の解決のために、官民協議会等による事業連携を推進する。		新たな官民連携による事業件数	0件	1件	1件
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		実施状況			新たにに取り組む事業連携数	—	R2	6事業増/6年
		取組中					2事業増	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	○	先進企業と地元企業との協働により、ドローンやエアモビリティなどの未来技術の社会実装を通じ、地域の課題解決や新産業の集積を図ることを目的とした、官民連携による東三河ドローン・リバー構想推進協議会を設立し、実証実験や製品開発に取り組むことができた。						

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
96	情報システム課	行政デジタル化の推進	単純かつ大量の入力や繰り返す処理等の作業について、RPA 及びAI-OCR 等のAI情報技術を活用して事務作業時間の削減を図るとともに、全庁的に行政手続のオンライン化を推進し、市民サービスの向上を図る。あわせて、感染症対策の3密防止や対面接触低減、業務効率化や働き方改革の推進のため、無線LANを利用したWeb会議や庁内システムへのリモート接続環境の整備充実を図る。	AI等情報技術利用による業務効率化の推進(定義設定数)	—	14件	14件
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		「豊川市の住みよさ」市民満足度		89.4%	R2 —	90.0%	
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	令和2年度は、RPA(※1)及びAI-OCR(※2)の導入、定義設定事務の洗い出しを中心に行っていたが、予防接種情報入力事務やふるさと納税申込処理事務など、11課で14事務を設定することができた。 ※1 定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットで自動化すること。 ※2 人工知能を活用し紙の帳票などを電子データ化する技術のこと。					

基本目標④安全で快適に暮らせるまちづくり

連番	主管課	事業名	事業内容		主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
97	財産管理課	公共施設におけるファシリティマネジメントの推進	一宮地区の公共施設再編に向けた課題などを整理し、地元との合意形成を図りながら公共施設の適正配置の推進を図る。		一宮地区公共施設再編整備基本構想策定	—	策定中	完了
		主な関連KPI名			H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		「豊川市の住みよさ」市民満足度			89.4%	R2 —	90.0%	
	実施状況							
	取組中							
事業効果自己評価		事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等		
	△	新たな整備地区を一宮地区とし、基本構想策定に着手できたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市民が参画するワークショップ及び基本構想検討委員会が開催できず、目標である令和2年度中の策定完了とはならなかった。						

連番	主管課	事業名	事業内容	主な事業の活動指標名	R1 実績値	R2 実績値	R2 目標値
98	市民協働国際課	ボランティア・NPOマンパワーの養成による地域力の向上	専門講師による講座を開催し、より専門的な知識や技術を学び、ボランティアや市民活動の取組において活発で効果的な活動を展開する人材の育成を図る。	講座の開催数	—	2回	2回
		主な関連KPI名		H30現状値	直近実績値	R7目標値	
		「豊川市の住みよさ」市民満足度		89.4%	R2 —	90.0%	
		実施状況					
	取組中						
	事業効果自己評価	事業所管課自己評価		総合戦略委員評価	今後の方針	戦略会議の意見を踏まえた今後の取組等	
	◎	令和2年度は「SNS活用術」と「チラシ・WEBデザイン」をテーマとした情報発信力のスキル向上につながる2つの講座を開催したことで、延べ55名が参加し人材育成を図ることができた。					